

【審議事項】 2. 2022 年度予算について

(2) 後援会各種活動事業（福利厚生援助 食育支援）予算額 13,500,000 円計上について

- ・100 円企画だと学生が殺到するので、半額などの企画も検討して欲しいと言っていたが、その提案がない。100 円企画ありきになっているのはいかがなものか。
- 仮に半額にすれば、我々の原資が限られているとすれば、単純に食数が減るということもあり、どちらの企画を立てるのかという問題になる。その為今回は「機会を増やす」ということを優先し、100 円企画の流れとした。
- ・100 円だと食べられる人と食べられない人との不公平感を無くす為に企画したいと思っているが、金曜日を増やせばこの不公平感は消えるのか？
- 全員の不公平感が無くなることは難しい。
- ・通常の学食のメニューを半額にする等で、補助を行きわたらせることは出来ないのか。
- この予算の枠内で機会を増やすということが前提であったため、この話になった。予算も増やしてよい、機会も増やしてもよいという話であれば、もう少し話は変わらと思う。どちらを優先するかで話の流れは変わってくる。前回審議で決まった金額をベースに、「不公平感を無くす」「機会を増やす」ということになると、このようになる。
- ・でもこれでは、100 円食ありきになっているのではないか。違う案も含め生協と話をし提案して欲しいと言っていた。その経緯もなしに、100 円食が前提になっていることに納得がいかない。生協から結果をもらったのなら、その話の経緯も欲しい。
- 100 円食というのは、今までの話し合いの経緯で前提としてあったと理解している。現在 100 円昼食では、800 円のを 100 円で提供しており、700 円を後援会で負担している。後期では、600 円や 500 円を 100 円にするなどの企画も考えていこうと生協と話しているので、役員の意向も伝えている。その上で、前期と後期の 2 回に分けて 100 円昼食企画を実施したいと思っている。食数を増やしていくために、単価を下げたり、提供食の内容を変えたりなどして、学生の声を踏まえ意見を聞きつつ企画を進めていくように生協店長とも話しているので、ご理解をいただきたい。100 円ではなく、200 円昼食などがいいというのであれば、後援会からの意見として伝える。生協でのアンケート調査の結果を受けて、このやり方が総合的に良いのではないかとということで、今回の提案となった。
- ・いきなり金曜日にしますという提案では納得しなかった。前回の内容と変わっていない。事務局の説明が不足している。
- ・不公平感というところで、金曜日を増やすのは良いが、それでは一日当たりに食べられる学生数が少ない。その上、ありつける人は何回も食べられることになる。1 回も食べられない人もいる。正味何人が食べているのかの調査は出来ないのか？
- 前回の調査によると、朝は来店者のほぼ全員が 100 円朝食だけを注文している状態。食数を増やせば、ほぼ 100 円食目当ての学生しか来ないイメージになる。
- ・100 円昼食はどうか？ 昼は混むので、並んでも自分の番が来る前に終わることもある。そうすると、

授業との絡みで間に合わない人が毎回出てくる可能性が高くなる。その辺で平準化できないか。

→生協で調査したが、12:40 までは残っていることが多い。本当に食べたい学生は 10 時台から並んでいる。食数を増やすことで、少なくとも 13 時ごろまでは確保できていると思っており、この提案としている。食数を増やすことで対応していきたい。授業が入っていない学生も多いことから、前は月～木曜日とし金曜日を外したが、今回は金曜日でも提供日としているので、食べたい学生には来てもらいたい。今回の提案は、生協の調査に基づく根拠のある数字であり、今後も随時生協と相談の上企画をすすめていきたいと思っている。

・提供時間をずらすのはどうか。

→生協にも時間をずらしてはどうかと提案したが、生協側の対応が難しいとの返答があった。ただ、食数を増やすことは対応できるということで、この提案となった。大宮は、食数を増やすことで前回よりカバーできると思う。豊洲は、新校舎内に新しくカフェもできるのでまた色々変わってくると思う。

・予定の全食数を曜日ごとに提供数を決めずに、来た学生全員に提供するのはいかがでしょうか？

→廃棄の問題もあり難しい。

以上